



病院だより

第 14 号

新城市民病院広報委員会

新城市字北畑 3 2 - 1

Tel 0536-23-7852 (総務課)

Fax 0536-22-2850

胃がんの早期発見に内視鏡検査

胃がんの多くは自覚症状がなく進行します。知らずに放置すると、次第に大きくなり深部に広がって腹痛や膨満感などの症状が出てきます。さらに進行するとリンパ節や肝臓、腹膜などに転移し、治療が難しくなります。

胃がんをできる限りの早い段階で発見することができます。胃の部分的な切除等により治療することがができます。

胃がんの早期発見には定期検診が大切です。定期的に胃の内視鏡検査を受けてみてはいかがでしょうか。

胃の内視鏡検査には、胃カメラを口から入れるものと、鼻から入れるものがあります。口から入れる胃カメラは苦しくて抵抗があるという方は、鼻から入れる内視鏡検査をお勧めします。

鼻から入れる内視鏡は口からのものより細く、苦痛も少なく、検査中でも話ができるなどのメリットがあります。

当院での内視鏡検査実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
経口内視鏡	42件	35件	28件	32件	40件	29件	27件	27件	17件
経鼻内視鏡	42件	91件	127件	175件	139件	122件	155件	152件	129件

4月から11月までの内視鏡検査で、17件のがんを発見することができました。胃腸の調子が良くない方や健康診断に関することはお気軽に御相談ください。



お問い合わせ

外科・消化器科外来 電話 0536-22-2171 (代表)

今月の出前・健康講座

綿引院長 in 中市場公民館

1月22日(火) 13時30分

当院内でもボランティア活動をされている「つくしんぼうの会」の方を対象に講話をしました。院長の人柄が伝わる講座に会場の参加者から大きな拍手が送られていました。



黒柳看護師 in 徳定公民館

1月25日(金) 18時30分

徳定自治会の方を対象として手術室の黒柳栄子看護師が「前立腺の病気」をテーマに講話をしました。

前立腺の「ホルミウムレーザー治療」やがんに対する質疑応答が活発に行われ、皆さんの「健康に対する意識の高さ」を痛感しました。



ものわすれ

外来 2月4日(月) 開設!



ものわすれ外来のご案内

- 毎週月曜日午後2時～4時
- 2階神経内科外来にて
- 完全予約制
- 問い合わせ

0536-22-2171 (代表)

外来課長 山本

最近物忘れが多い



認知症
かな?

お気軽に
ご相談ください

ありがとうございます!
ボランティアの皆様

市民病院にはさまざまな形でボランティア活動を行ってくださる方がいます。

総合受付で診療案内をされる方、中庭のガーデニングや車椅子の掃除といった患者さんの目に直接触れないところで療養環境整備に御協力いただいている方、絵手紙や写真の展示、楽器演奏、フラダンスなど、単調になりがちな病院環境を和ませていただいた方々・・・

5年前、1名から始まった院内ボランティア活動ですが、今では数多くの方々の御協力で成り立っています。

そこで今回、ボランティア活動をされている皆様へ市民病院から感謝状を贈らせていただきました。

当院では、より安心していただける病院への目指し、今後ますますの形で御協力いただけるボランティアスタッフを募集しています。

TEL 0536-22-2185 (総務課)

守っていますか?
咳エチケット

インフルエンザなどの感染症を防ぐためには過労を避け、十分な睡眠、栄養、保温を心がけることが大切です。また、人ごみへの外出をできるだけ控え、うがい・手洗いをこまめに行いましょう。

流行を最小限に抑えるためには、ウィルスをもらわないことや、拡散させないことが重要です。

厚生労働省では『ひろげるなインフルエンザ、ひろげよう咳エチケット』という標語を掲げています。

皆さんで「咳エチケット」を守り、今シーズンのインフルエンザ感染を最小限に抑えましょう。

「咳エチケット」とは、

◆ 咳・くしゃみの際にはハンカチやティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。

◆ 使用後のティッシュをすくへに付きの「ゴミ箱」に捨てましょう。

◆ 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染防止に努めましょう。